

## 12月8日 茶園管理技術の向上に努める



### ▲正しい茶園管理でおいしいお茶を作りましょう

JA大井川では12月7日と8日にかけて、管内茶園の管理状況を審査する茶園共進会を開きました。これは、管内で栽培されている品種の栽培特性を活かし、JA大井川に適した栽培方法や機械管理圃場の改善整備を進め、環境に優しいお茶づくりを目指して行われています。

当日は、志太榛原農林事務所の黒柳憲明氏や経済連など5人が審査を担当、地区予選を通過した上位の16圃場を審査しました。対象は一般管理茶園成木園の部、一般管理茶園幼木園の部、乗用型管理茶園成木園の部の3部門で、栽培方法、生育状況、土づくり、土壌の化学的指標などを厳しく審査しました。

講評では担当者が「上位茶園の管理が良く、茶の生育に期待ができる。特に、三浦氏の圃場は地上部地下部ともに素晴らしく、管内生産者の見本となるような茶園のため、是非参考にしてほしい」と話しました。

結果は以下の通り、括弧内は品種、担当センター名

#### 【一般管理茶園成木園】

最優秀賞＝中村茂(やぶきた、藤枝)

優 秀 賞 ＝森下芳昭(やぶきた、藤枝)、天野得司(つゆひかり、川根)

塚本保夫(やぶきた、初倉)、長谷川敏雄(やぶきた、島田)

#### 【一般管理茶園幼木園】

優秀賞＝丹野浩之(やぶきた、中川根)

#### 【乗用型管理茶園成木園】

最優秀賞＝三浦克暢(つゆひかり、金谷)

優 秀 賞 ＝岡村喜久雄(やぶきた、初倉)、松本佳彦(やぶきた、初倉)

村田新吾(やぶきた、金谷)

※上位入賞者は3月に開かれるJA大井川茶業大会で表彰されます。